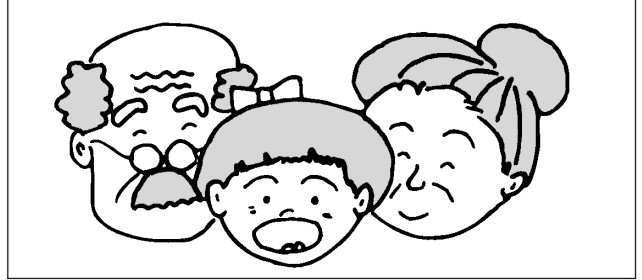


社

協

だより



越生地域支え合いサービス事業研修会 ！高齢者疑似体験！実施しました。



！体験者の感想です！ 〈写真上〉

今まで力まかせで車椅子の操作をしていました。母は目と耳に障害があり、障害をもつての車椅子乗車がどんなに怖いことか、母は大変だったんだと知ることができました。この体験を通して、介助の仕方や声掛けなど、思いやりの心が必要だと感じました。将来のことを考えると落ちこんでいきますがやはり人の助けは必要になってきます。今、自分にできることを。そして支え合うことの大切さを実感しました。

ボランティア会員 伊藤幸子さん

今年度の研修会では、第1回目は「高齢者疑似体験」、2回目は同じ食材を使って多様な献立の調理実習、3回目では、寄居町で活躍中のボランティアさんとの交流会を実施いたしました。

1回目の研修会では、車いすでの移動や読み書き、自動販売機での買い物などの体験をしました。



＜写真上＞参加された、本多さんと房野さんです。身に付けた疑似装具の確認をしている様子です。



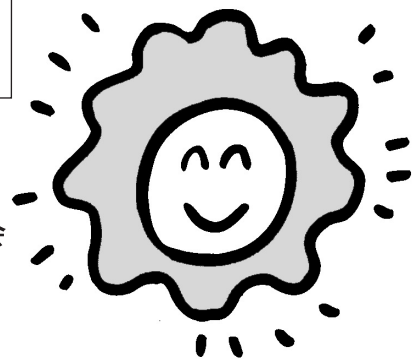
発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会



〒350-0411 越生町黒岩259番地1

TEL 292-2977

FAX 292-5616



この社協だよりは再生紙を使用しています。

平成24年度事業報告 ご協力ありがとうございました

みなさまからご協力をいただいた会費やボランティア参加等によって以下のとおり在宅福祉サービスや事業を実施することができました。また、越生町や埼玉県の受託事業、介護保険事業も実施し、越生町内にお住まいのみなさまの暮らしを支えることのできる“頼れる社協”を目指し取り組んでまいりました。

＜在宅福祉サービス＞～自宅での暮らしの支えに～

給食サービス 配食総数 2,016食(町委託分含)

業者・ボランティアによる見守りを兼ねて配食

理容サービス 4名利用9回

理容店のご協力で、外出困難な方の自宅へ出張散髪

車いす貸出 25件

介護保険等のサービスを受けられない方へ貸出

越生地域支え合い事業 利用会員53人

ボランティア会員35人

総派遣時間754時間

家事援助・外出援助・話し相手等

短期要援護者介護サービス

1人利用 生活援助24時間

短期間の介護等が必要な方への援助



＜地域福祉事業＞～見守りの輪と社協の相談援助～

ふれあいいきいきサロン 26地区実施

地域の見守りを目的とした茶話会・イベント等を支援

ふれあいルーム 延べ190人参加・協力ボランティア延べ55人 水曜日の午前 ミニデイサービス

心配ごと及びなんでも相談所

41件新規相談援助

法人後見事業 2人利用

社協が成年後見人等として

財産管理と身上監護を実施

福祉サービス利用援助事業

“あんしんサポートネット” 3人利用 日常的な

金銭管理・手続き援助・見守り等

福祉資金貸付 5件貸付 生活困窮者へ緊急的貸付

金婚祝 金婚夫婦へ記念品19組



＜ボランティアセンター＞～社協の事業の源です～

ボランティア需給調整

ボランティアニーズ17件

活動人数年間延べ700人

ボランティア登録

個人50人・団体7団体

ボランティア活動保険加入

102人分の保険料補助

登下校時見守りボランティア 22人活動

ボランティア入門講座 新規受講者8人

ボランティアセンターだより発行 年6回世帯配布

A4オレンジ用紙両面刷りにて募集・案内・報告等実施



＜福祉教育事業＞～将来を担う越生の児童・生徒へ～

越生小学校 ミニボランティア講座(18人車いす体験)

梅園小学校 ミニボランティア講座(5年生22人が

車いす体験・6年生25人がアイマスク白杖体験)

越生中学校 総合学習支援(3年生99人がアイマス

ク白杖体験・福祉講話・車いす体験・障害をお持ちの方との交流)

町内高等学校 寄付・募金ボランティア等情報提供

＜広報活動＞～住民参加と地域福祉を進めるために～

社協だより発行 年6回世帯配布

ホームページ管理 インターネット上のホームペー

ジをリニューアルし社協活動の紹介を実施

＜福祉関係団体事務局＞～社協のパートナー～

越生町たかとりクラブ連合会 **越生町遺族会**

越生町身体障害者福祉会 **越生町赤十字奉仕団**

＜介護保険事業＞～介護保険サービスを受けながら、安心して在宅生活が送れるように～

居宅介護支援“ケアマネジャー” 訪問調査:63件、居宅介護計画(ケアプラン作成):901件

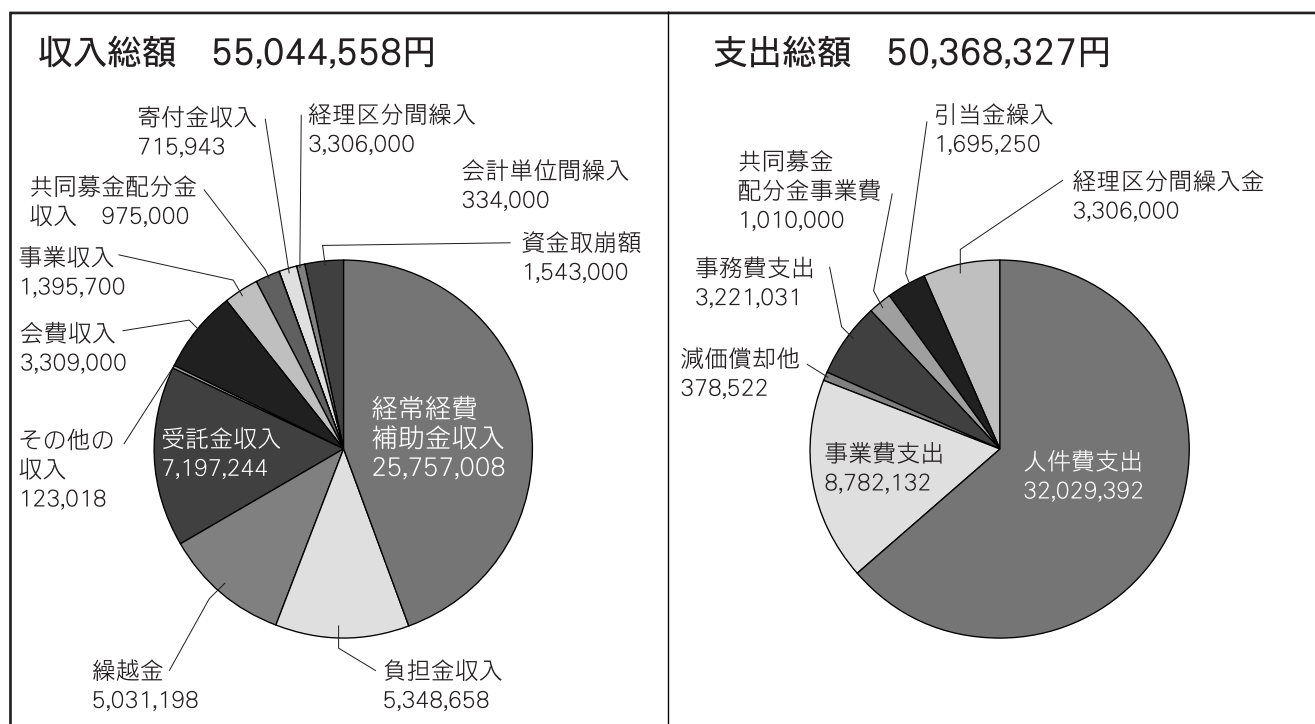
訪問介護“ヘルパー” 延べ636人利用、身体介護2,512時間15分、生活援助1,929時間20分

介護予防訪問介護1,377時間00分

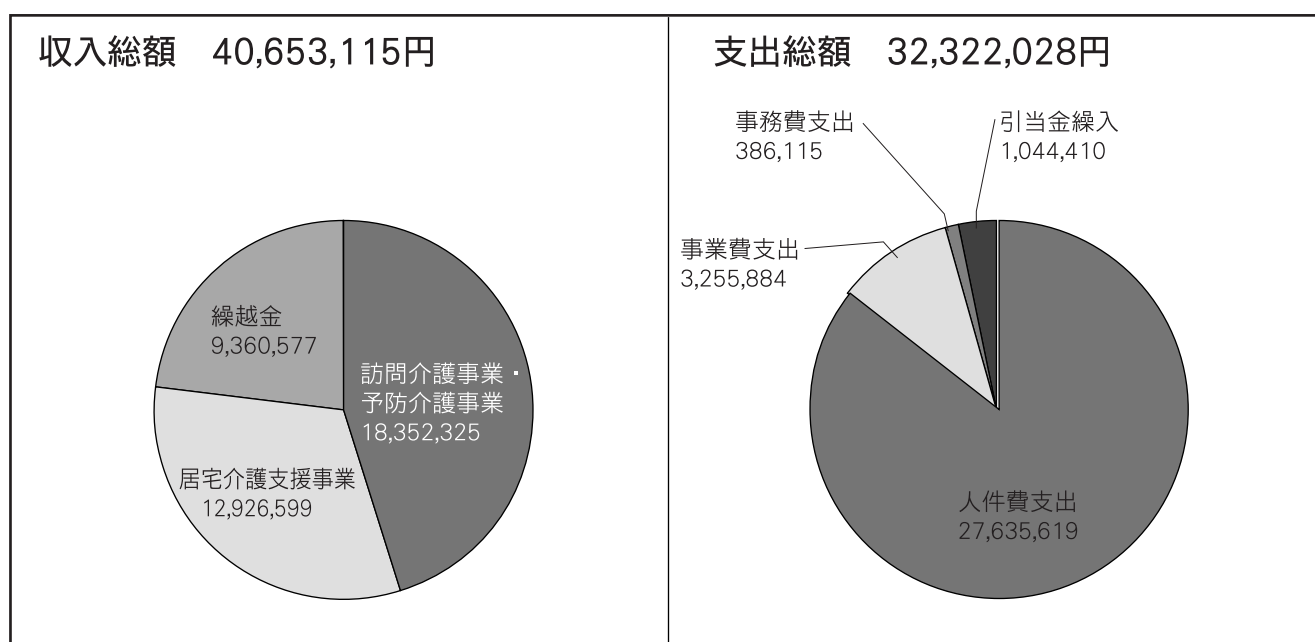
平成24年度決算報告

みなさまからご協力をいただいた会費収入は、主には前ページに掲載の給食サービス(火曜、第2・4・5木曜、金曜日分)、車いす貸出、理容サービス、ボランティアセンター、福祉教育事業、相談援助業務を中心とした地域福祉事業の財源として活用させていただきました。また、寄付金収入、サービス利用者からの利用料である負担金収入の他、補助金収入や共同募金配分金収入、受託金収入等を元に地域福祉事業を行いました。地域福祉事業支出では、人件費支出が多くの割合を占めますが、行政からの補助金や事業受託金を充てました。

<平成24年度地域福祉事業決算報告>



<平成24年度介護保険事業決算報告>



収入支出差額については、各事業の次年度繰越金となります。また介護保険事業については繰越金の中に約3ヶ月分の事業運営資金の確保をしております。

平成25年度ボランティア入門講座開講いたしました!!



受講生は、熱心に講義に耳を傾けて
いらっしゃいました♪

去る6月9日(日)に越生町中央公民館にてボランティア入門講座が開講いたしました。
年間通してボランティアについて学ぶと同時に、車椅子・アイマスク体験や、町内の福祉施設やボラン
ティア団体、社協事業等、各自希望するボランティア体験を実施していただく予定です。
第一回目はボランティアとは何か、ボランティアセンターについて学びました。

越生町身体障害者福祉会 日帰り研修旅行

越生町身体障害者福祉会は、6月5日(水)に神奈川県油壺に日帰り研修旅行に行ってきました。
今年度は初めての参加者も多く、身体障害者福祉会会員は24名(家族介助者含む)、ボランティアさ
ん2名にご協力していただき、参加者同士とても有意義な交流の機会となりました。
今年度も引き続き新たな会員さんを募集しています。身体障害者福祉会では、社会参加の促進と楽し
い仲間作りを合い言葉に、今回の日帰り研修の他にも様々な事業を計画しています。越生町在住の身
体障害者手帳をお持ちの方でご興味をお持ちの方はぜひ事務局までご連絡下さい♪



ふれあいルームも大好評！

6月5日毛呂山町滝入ローズガーデンにて



写真右は朗読やまぶきの会の皆様に越生の昔話を紹介していただいている場面です。

参加者の山本さん(写真左の中央の方)より感想をいただきました。

ふれあいルームに参加して感じたことは、やはり人とのふれあいです。今まで知らなかったことを知り、楽しく過ごしています。これからも参加し続けたいと思います。



参加者の皆様は、朗読を聞いた後、懐かしい越生の話に花を咲かせていました。

5月22日社協ふれあいルームにて



金婚祝のご案内

婚姻50周年をお迎えのご夫婦に社会福祉協議会より、越生町敬老会式典内にて祝詞と記念品をお渡しいたします。

該当となる要件は下記のとおりです。ご確認のうえご申請下さい。＜今年度の該当要件＞

◎昭和37年9月16日から昭和38年9月

15日までに婚姻届を提出されたご夫婦。

◎1年以上前に越生町に転入していて、すでに金婚を迎えているが、まだ顕彰を受けていないご夫婦。

◎いずれの場合も、ご夫婦ともに9月15日現在にご健在であることが要件となります。

＜申請方法＞

※戸籍抄本(1部)を社協窓口まで直接ご提出ください。

※申請締め切り日は8月9日(金)です。

赤い羽根募金



今年も10月1日より12月31日まで赤い羽根共同募金運動を行います。

募金運動の取り組み方法は以下の4つの方法で行いますので、ぜひ募金運動へのご参加とご協力をお願いいたします。

戸別募金 各自治会のご協力をいただき、地区役員様に自治会内の募金取りまとめを行っていただく予定です。

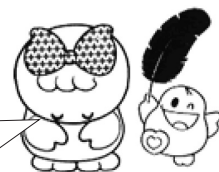
街頭募金 10月1日、駅前や店頭にてボランティアによる募金運動を行う予定です。

職域募金 町内の公共機関の職場をボランティアが募金の呼びかけを行う予定です。

学校募金 町内小中高等学校ごとに教職員・児童生徒が募金運動を行う予定です。

町内で集められた募金は、埼玉県共同募金会へ送金後、県内の福祉施設等へ配分される他、越生町社協へ一部が配分され、町内ふれあいいきいきサロンの補助金やボランティア団体の補助金の財源となる予定です。

ご協力をよろしくお願いいたします。



ボランティアセンターより

朗読やまぶきの会 ～体験講座のお知らせ～

内 容：美しい日本語で楽しく朗読をする
ために…「朗読とは何か」「表現
技術について」などのお話しや発
声練習などをおこないます。誰で
も参加できる初心者向けの内容です。

講 師：庄野輝子氏(元NHKアナウンサー)

日 程：第1回 平成25年8月3日(土)
第2回 平成25年10月5日(土)

時 間：13:30～15:30

場 所：やまぶき公民館 会議室

定 員：10名

受 付：7月末

参加費：無料

ご希望の方は、社会福祉協議会まで！！



朗読やまぶきの会って??

朗読やまぶきの会は、越生町広報誌や社協
だよりをテープに吹き込み、町内の視覚障
害者の方にお渡ししたり、学校での読み聴
かせ活動を行ったりするボランティア団体
です。また、社協内で行っている町内の高
齢者が集う、ミニデイ『ふれあいルーム』
でも月一回、越生町の昔話をご紹介します♪

美味しいお弁当お届けします！！ お弁当配食ボランティア！！

町内にお住まいの高齢者の方に毎週木曜日お弁当をお届けして下さるボランティアさんを
募集しています！！配食件数は1～2件です。お弁当をお届けして楽しくお話をしませんか？

今回は、お弁当配食ボランティアの大谷在住S.Mさんのご紹介をさせていただきます♪

地元（大谷・如意）地域の配食ボランティア募集のチラシを見て、
これなら出来そうだと思い、即応募しました！配食は毎週木曜日
の午前10時30分頃から1時間以内に終わります。あまり負担
に感じることなく、今年で3年経ちました。最初は硬い表情の挨拶
ですが、回を重ねるごとに世間話や健康のことなど少しお話を
しながらお弁当を届けています。添えてある絵手紙や手作りの美
味しいお弁当のことで感謝の言葉をいただきますが、この“あり
がとう”の一言がボランティア活動継続の励みになっています。



ぜひ、みなさんも配食ボランティアをはじめてみませんか？
ご興味がある方は、社会福祉協議会にご連絡下さい♪
ご連絡お待ちしております。

